

# 一般質問通告書

平成29年第1回議会定例会（平成29年3月）

---

## 質問者（8名）

---

- ① 今井吉男
  - ② 大藏哲治
  - ③ 平 秀徳
  - ④ 外山利章
  - ⑤ 宗村 勝
  - ⑥ 新山直樹
  - ⑦ 根釜昭一郎
  - ⑧ 西 文男
- 



知名町議会

通告順	議席 9 番	今 井 吉 男	平成29年 3月 日
1			時 分～ 時 分
<b>1. 次期町長選への出馬意志について</b>			
<p>12月20日で町長の任期満了を迎えるが、平安町長は次期町長選に出馬する意志があるのか伺います。</p>			
<b>2. 児童・生徒の島外遠征時の補助金増額について</b>			
<p>三反園知事は、昨年12月、離島の子どもたちの各種大会遠征費の新たな負担軽減策を2017年度から導入する方針を明らかにした。そのことを受け、県は新年度予算案に新規事業として、離島生徒大会参加助成事業15,527千円を計上した。</p> <p>○ 本町の児童・生徒の島外遠征時の補助金増額はできないか。</p>			
<b>3. 少子化対策と子育て支援の充実について</b>			
<p>本町の人口は、2月1日現在6,207人で前年より△114人、10年前より828人減少している。人口減少、少子化、子育て対策について伺います。</p> <p>① 出産祝金の引き上げはできないか。</p> <p>② 学童保育施設の拡充はできないか。</p>			
<b>4. シマ桑のJAS（日本農林規格）認証に伴う販売促進について</b>			
<p>本町の特産品であるシマ桑は、昨年8月26日付でJAS（日本農林規格）認証を受けた。JAS認証効果を販売促進につなげる方策について伺う。</p> <p>① シマ桑のJAS（日本農林規格）認証効果を最大限に活用した販売促進計画はないか。</p> <p>② えらび特産品加工場の運営を指定管理者制度等民間委託する考えはないか。</p>			

× ε

通告順	議席7番	大 藏 哲 治	平成29年 3月 日
2			時 分～ 時 分

## 1. クワ茶事業について

クワ茶事業について、下記に参考で示した金額は、クワ茶事業に関連する平成27年度当初予算、決算、平成28年度当初予算の金額を記載してありますが、クワ茶事業の現状とこれからの展望について伺う。

《参考》

○ 平成27年度予算書

・歳入（款）財産収入 （項）財産売払収入

（目）生産物売払収入 （節）加工農産物売払収入

㊦ …………… 34,750,000円

・歳出（款）農林水産業費 （項）農業費

（目）えらぶ特産品加工場運営費

㊧ …………… 29,294,000円

㊦－㊧ = 5,456,000円

○ 平成27年度決算書

・歳入 ㊨ …………… 9,297,000円

・歳出 ㊩ …………… 17,733,000円

㊨－㊩ = △8,436,000円

○ 平成28年度予算書

・歳入（款）財産収入 （項）財産売払収入

（目）生産物売払収入 （節）加工農産物売払収入

㊫ …………… 9,468,000円

・歳出（款）総務費 （項）地方創生推進交付金事業

（目）ちなブランド推進事業費

㊬ …………… 22,120,000円

㊫－㊬ = △12,652,000円

## 2. フローラルホテルについて

フローラルホテルは、現在、おきえらぶフローラル株式会社となって、社長は町長が就かれているが、町との関わりはどのようになっているのか伺います。

メモ

通告順	議席12番	平 秀 徳	平成29年 3月 日
3			時 分～ 時 分

## 1. 花き振興について

平成26年6月の国会において、花きの振興に関する法律「花き振興法」が成立し、花きの伝統と文化は、国民生活に深く浸透し、国民の豊かな生活の実現に重要な役割を担っています。

本町の花き生産は平成9年の最盛期に比べ、生産量、生産額共に大幅な減少となっている。えらぶゆり球根並びに花き振興策について伺います。

- ① えらぶゆり球根の振興策は。
- ② 花き（切花）生産者の安定経営を図るための価格安定基金制度の創設は。
- ③ 公共施設やまちづくりにおける花き活用及び花育の推進への取り組みは。

## 2. 観光振興について

奄美・沖縄の世界自然遺産が、2018年の登録を目指し、体制整備が進められていますが、沖永良部島内でも、国定公園や多くの観光名所が存在し、今後さらに国内外からの観光客を初め、国営地下ダム完成後の畑かん営農の先進地視察等、多くの来島者が見込まれるが、交通アクセスの整備、受け入れ体制について伺います。

- ① 国定公園から国立公園指定及び観光名所の整備、管理への取り組みは。
- ② えらぶゆりの島空港のジェット化に向けた整備は。
- ③ えらぶゆりの島空港～沖縄の定期運行は。
- ④ 大型クルーズ船の寄港できる港湾の整備は。

### 3. 町営住宅補修、管理について

- ① 町内の町営住宅の補修、管理は適切に行われているのか伺います。
- ② 町営の田水団地は昭和52年に建設され、老朽化が進み住居者から苦情が出ているが、建て替えの時期は何年度頃か。

メモ

通告順	議席 2 番	外 山 利 章	平成29年 3月 日
4			時 分～ 時 分

## 1. 6次産業化推進について

- ① 6次産業化・地産地消法の施行を受け制定される知名町6次産業化推進計画とはどのような計画か。また、推進にあたり町の役割は。
- ② 本町6次産業化においては町婦人センターが拠点施設として重要だと考えるが、積極活用のためには、条例の改正が必要である。その可能性は。
- ③ 町婦人センターは築31年と老朽化しており、建物の改修及び設備の再整備が今後必要と考えるが、町としての見解は。
- ④ 6次産業化には商品開発、販路開拓、担い手の育成など様々な問題があり、行政の積極的なバックアップと関係機関の連携・支援が必要であるが、その体制づくりは充分か。

## 2. 畜産振興策について

- ① 本町における畜産振興計画の内容と、繁殖基盤整備を目的とした畜産クラスター事業の導入実績及び今後の計画は。
- ② 分娩事故防止や農家の負担軽減を目的とした牛舎監視カメラや分娩・発情管理システムなど、ICT を活用した繁殖生産技術導入の助成は行えないか。
- ③ 子牛価格が高騰している中、優良な繁殖用雌牛を確保、増頭したい意欲的な生産者に対し、購入費用の一部助成など今後の畜産振興に結びつく事業の導入はできないか。

### 3. 郷土教育の充実と地域との連携について

- ① 教育行政の重点施策に「郷土を愛し、郷土で学ぶための環境づくり」がうたわれているが、具体的にどのような取り組みが行われているか。
- ② より地域住民や団体と連携を取り合うことで、充実した教育環境ができると思うが、協力団体を募り「学校サポーター制度」のようなネットワークづくりを行ってはどうか。

通告順	議席6番	宗村 勝	平成29年 3月 日
5			時 分～ 時 分
<b>1. 人口減少対策について</b>			
<p>人口減少に歯止めがかからない状態ですが、本町の人口減少に対する方策を伺います。</p>			
<b>2. 町内各地にある学校跡地等の看板設置について</b>			
<p>町内各地に学校跡地や役所跡地が存在しているが、実際には手つかずの状態や、ひっそりと佇んでいる状態が見受けられます。看板の設置を含め資料の作成や町内マップ等に掲載し後世に残すべきではないか。</p>			
<b>3. 町営住宅の各字内への建設について</b>			
<p>町内の字には公営住宅の存在しない字が数字あります。団地式の公営住宅に限らず、地域にとけこめるような住宅を特に小規模字に建設し、字の活性化に努めるべきではないか。</p>			
<b>4. 町指定花木の植栽の普及促進について</b>			
<p>本町の町花、町木はそれぞれハイビスカスとガジュマルとなっています。実際には普及が行き届いていないように感じます。観光客等にPRできるよう町民に意識を持たせるべきではないか。</p>			

## 5. 基盤整備済の地区への畑灌整備について

竿津字内の宇田美川地区は、数十年前に基盤整備を完了していますが、畑地灌漑施設が整備されていないので生産者は農業経営に大変苦慮しています。一刻も早い導入を望む。

メモ

通告順	議席1番	新山直樹	平成29年 3月 日
6			時 分～ 時 分

## 1. 奄美群島振興開発事業について

広報ちな1月号の町長の新春挨拶で、今年実施される奄美群島振興開発事業の延長に向けた総合調査において、現状と課題等について検証しながら町政発展の施策に取り組みますと記載されていましたが、総合調査の取り組み状況をお伺いします。

## 2. 知名町ふるさとまちづくり基金について

平成28年度の知名町ふるさとまちづくり基金（ふるさと納税）の総額はいくら位なのか、また、これまでどのように活用されているのかお尋ねします。

メ モ

通告順	議席3番	根 釜 昭 一 郎	平成29年 3月 日
7			時 分～ 時 分
<b>1. 既存の施設の維持・補修計画について</b>			
<p>① 知名町総合振興計画では新規建築等は計画されているが、既存の施設の維持・補修計画は策定されているか。</p> <p>② 財源は自主財源になろうかと思うが、どの程度を見込んでいるか。</p> <p>③ 耐震診断の結果はどうであったか。</p>			
<b>2. 農業関連の助成事業について</b>			
<p>① 現在、農林課所管の園芸振興費において、知名町畑地かんがい園芸産地確立事業で、町単によりハウス等の導入支援を行っているが、これまでの導入実績はどうなっているか。</p> <p>② 平成29年度の計画はどうなっているか。</p>			

メ モ

通告順	議席 5 番	西 文 男	平成29年 3月 日
8			時 分～ 時 分

## 1. 本町の地域防災計画について

- ① 本町の地域防災計画について、他の地域における大規模災害等を踏まえた地域防災計画の見直しは行われているか。
- ② 波浪注意報では、おおむね2メートル以上、高潮警報はおおむね3メートル以上となっているが、どのような方法で観測しているか。
- ③ 平成26年9月に公表された鹿児島県津波想定では、4.8メートルとなっているが、表示板は設置されているのか。
- ④ 訓練計画に基づき避難訓練はどのように行われているか。
- ⑤ 大規模な災害時には各種の援護はどのように考えているか。

## 2. 避難箇所・避難道路の確保等について

- ① 避難箇所の指定は、知名小学校をはじめ36箇所指定されていますが、高齢者や障がい者の方の対応はどのように考えているか。
- ② 電柱の倒壊や電線の切断等により緊急車両や避難車輛への障害が懸念されるが、対処はどのように考えているか。
- ③ 台風災害や、地震災害で電柱の倒壊等で、国では昨年の12月に無電柱化法律が施行され、本年1月から国交省では推進のあり方検討委員会も開催されていると聞きます。本町の無電柱化に向けての考えと方向性を示してほしい。
- ④ ハチマキ線が現在約半分程度改良済みである。町内を結ぶ避難道路として、重要と考えるが、今後、未改良道路部分の改良計画はどのように考えているか。

### 3. 児童生徒のスポーツ、文化・芸術活動への保護者負担軽減について

- ① 郡、県本土で開催される児童生徒のスポーツ、文化・芸術活動への参加に関する教育環境を整備充実する為にも、保護者負担の補助等による軽減は考えてないか。
- ② 郡、本土でのスポーツ、文化・芸術活動の参加に係る、知名町の児童生徒及び引率する指導者・父兄に関する年間の宿泊延べ人数及び年間宿泊総数を知名町当局は把握していますか。分かる範囲で年間の宿泊延べ人数及び年間宿泊総数をお示してください。
- ③ 教育環境整備の一環として、スポーツ、文化・芸術活動に参加する児童生徒及び引率する指導者・保護者が定額で宿泊できる施設を鹿児島市内に確保・設置する必要があると思うが、見解をお聞かせください。

### 4. 道路行政について

- ① 正名地区の基盤整備終了地区で現在、畑灌、道路舗装等が行われているが、道路整備に伴い農耕車輛及び通行車両も多くなっています。町道、農道の交差点等の安全対策はどのように考えているか。
- ② 知名～新城線の道路排水について、降雨時に道路わきに水溜まりができ、通行に支障がある箇所や、また、県道との丁字路での道路排水がオーバーして通行に支障をきたしているが対策はどう考えているか。

メモ